

豊科郷土博物館

TEL FAX 72・5672

博物館講座

「田んぼの生き物観察会」

田んぼはお米が育つところだけでなく、昆虫や水生生物、鳥たちが訪れる生き物の楽園でもあります。私たちにとって身近な自然でもある「田んぼ」を観察し、生き物を見つける目を養ってみませんか。親子でのご参加をお待ちしております。

●開催日時

第1回 6月 4日(土) 9:00～11:00

第2回 8月20日(土) 9:00～11:00

第3回 9月17日(土) 10:00～12:00

●場所 第1・2回は現地(詳細は問い合わせ) 集合解散。第3回は郷土博物館学習室。

●対象 親子(小学生)対象。大人・子どものみの参加も可(子どものみの場合は小学校高学年以上)。会場までの交通手段が確保できる人。

●定員 20人ほど(3回ともに参加できる人・10家族ほど。定員に達し次第締切)

●講師 丸山 隆さん(信州野鳥の会)

●受講料 1,000円(親子の場合は1組で1,000円。個人の場合は1人1,000円、3回分の資料・保険代など)

●持ち物 デジタルカメラ(必須)・飲み物・雨具(雨天の場合)・筆記用具など(捕虫網・虫かご・水中網・双眼鏡・虫眼鏡などもあれば持参ください)

●申し込み・問い合わせ 5月10日(火)～6月2日(木)までに博物館窓口へ受講料を添えてお申し込みください。また、詳細についてはお問い合わせください。



安曇野高橋節郎記念美術館

TEL 81・3030 FAX 82・0551

第7回友の会会員展

県内外の会員が、絵画・工芸・彫刻・写真・手芸などさまざまなジャンルの作品を出品します。

●会期 5月21日(土)～6月5日(日) 9:00～17:00

※休館日＝毎週月曜日

●場所 美術館南の蔵および主屋

●入場料 無料(展示室は有料)

第27回友の会山草・サクラソウ展

友の会山草部・サクラソウ部の皆さんが1年間丹精を込めて育てた可憐な山草やサクラソウの展示をします。

●会期 5月2日(月)～5日(木)

第21回友の会総合芸術展

油彩や彫刻・押絵・刺しゅう・水墨画・書道・写真・植物画など、長年、郷土で研鑽を積んだ友の会の皆さんの芸術作品をご覧ください。

●会期 5月14日(土)～6月12日(日)

上記2展とも

●開館時間 9:00～17:00

(入場は16:30まで)

●入館料 大人100円 小中生は無料

博物館講座

「もっと見よう!知ろう!

安曇野の文化財」

市内の文化財について実際に見学し、学びます。私たちにとって文化財(地域の宝)とは何だろうか、文化財を守り伝えていくとはどういうことなのか一緒に学んでみませんか。今回は穂高・堀金・三郷の文化財を見学します。

●開催日時 5月21日(土)

9:00～16:00

●集合・解散 豊科郷土博物館

●定員 20人(先着順)

●講師 市教育委員会文化財担当者

●受講料 600円(観覧料・保険代など)

●持ち物 昼食・飲み物・雨具・筆記用具・カメラ(用意できれば持参ください)など

●申し込み・問い合わせ 5月6日(金)～19日(木)までに博物館窓口へ参加費を添えてお申し込みください。

穂高交流学习センターみらい

TEL 81・3111 FAX 82・0966

図書展示

「楽しいポップアップ絵本展」

4月23日から5月12日までの「こどもの読書週間」にあわせ、図書館所蔵のポップアップ絵本(仕掛け絵本)を展示します。

『不思議の国のアリス』や、『ナルニア国物語』など、おはなしの世界が飛び出してくるような楽しい展示です。

●会期 4月29日(金)～5月18日(水) 木曜日は休館です。

●入場料 無料

貞享義民記念館

TEL 77・7550 FAX 77・7551

第3回押し花アート展

押し花にした花や葉・樹皮など、野山にある自然物を使い、風景や動物などの絵や模様を描いた額装作品60点ほどを展示します。

●会期 4月26日(火)～5月29日(日)

●時間 9:00～17:00

※最終日は14:30まで

●会場 1F企画展示室

●入館料 無料(常設展は有料)

●休館日 月曜日

無料開館のお知らせ…5月18日(水)

は、第10回国際博物館の日を記念して館内を無料でご覧いただけます。

豊科近代美術館

TEL 73・5638 FAX 73・6320

第11回豊科近代美術館バラ祭り

バラの見頃に合わせて「バラ祭り」を開催します。美術館庭園にはおよそ500種800本ものバラが咲き誇り、訪れる人を楽しませています。バラの香りとともに美術館で素敵な時間をお過ごしください。期間中は特別展「中島潔の世界展」も開催しています。

●会期 5月28日(土)～6月5日(日)



<関連イベント>

バラの苗、山野草、各種鉢植え等の販売

●日時 5月28日(土)・29日(日) 各9:00～

●場所 美術館庭園にて

バラ祭りコンサート

●日時 6月4日(土)

13:30開場 14:00開演

●場所 美術館ホール

●料金 無料(ただし入館チケットの半券が必要)

※事前申し込み不要

バラの手入れ講習会

造園家の進藤健さんをお迎えし、バラの手入れ方法について解説していただきます。

●日時 6月5日(日) 13:30～

●場所 美術館庭園(雨天時美術館ホール)

●参加費 無料

※事前申し込み不要

5月開講 親子スポーツ教室・体操教室 参加者募集

園社会教育課スポーツ振興係 TEL62・4565 FAX62・3525

いずれか1つの教室を選び、申込時に所定の用紙への必要事項を記入のうえ、料金を添えてお申し込みください。

定員になり次第締め切ります。電話によるお申し込み、ご家族以外のお申し込みはできません。

名称など		参加対象	開催日程	定員・費用	申し込み
親子スポーツ教室 講師：塩原恵美子さん(あづみのレクリエーション研究会代表) ～四季を通じ、季節に沿ったスポーツや行事を行い、親子で触れあいながら明るく元気な子を育てましょう～	タッチ組 (年22回)	2歳児(H20.4.2～H21.4.1生)と保護者(親子1対1)	日時：5月24日～火曜日 午前10時～11時30分 場所：堀金総合体育館他	定員：各50組 (先着順) 保険料：2,200円 受講料：2,200円 別途おやつ代：1,000円	5月10日(火) 午前9時～11時 堀金総合体育館ロビーで受け付けます。
	スキップ組 (年22回)	2歳児(H20.4.2～H21.4.1生)と保護者(親子1対1)	日時：5月25日～水曜日 午前10時～11時30分 場所：豊科南社会体育館他		5月11日(水) 午前9時～11時 堀金総合体育館ロビーで受け付けます。
	ジャンプ組 (年22回)	3歳児(H19.4.2～H20.4.1生)と保護者(親子1対1)	日時：5月26日～木曜日 午前10時～11時30分 場所：豊科南社会体育館他		
親子体操教室 「☆星の子」 講師：二見里香さん(市体育指導員) ～マット・とび箱・鉄棒・平均台などを使用して親子で思いっきり体を動かす楽しさを感じましょう～	ひよこ組 (年22回)	3歳2ヶ月位から就園前までの幼児と保護者	日時：5月26日～木曜日 午前9時30分～10時30分 場所：穂高総合体育館	定員：各25組 (先着順) 保険料：2,200円 受講料：2,200円	4月28日(木) 午前9時～11時 穂高会館玄関ホールで受け付けます。
	たまご組 (年22回)	2歳位から3歳2ヶ月までの幼児と保護者	日時：5月26日～木曜日 午前10時45分～11時45分 場所：穂高総合体育館		

Public Library

図書館

ドキドキ・ワクワクお話の世界

◇ 中央図書館 おはなしのとびら ◇

中央図書館おはなしのへや

4・11・18日(各水曜日) 10:30～(乳幼児対象)

◇ 中央図書館 おはなしとしょかん ◇

中央図書館おはなしのへや

21日(土) 10:30～(乳幼児対象)

11:00～(幼児以上対象)

◇ 豊科図書館 ちいさいたんぼぼ ◇

豊科図書館多目的室

20日(金) 11:00～(乳幼児対象)

◇ 豊科図書館 おはなしたんぼぼ ◇

豊科図書館多目的室

20日(金) 16:30～(幼児以上対象)

◇ 三郷図書館 ポケットの会 ◇

三郷公民館児童室

14日(土) 10:30～(乳幼児以上対象)

◇ 堀金図書館 おはなしのへや ◇

堀金図書館児童コーナー

10日(火) 10:30～(乳幼児対象)

17日(火) 16:15～(幼児以上対象)

◇ 明科図書館 ひまわりおはなしの会 ◇

子どもと大人の交流学习施設「ひまわり」 明科図書館内おはなしの部屋

21日(土) 11:00～(乳幼児以上対象)

5月のイベント

中央図書館映画上映会(入場無料)

「裸足のギボン」2006年 韓国映画

●日時：13日(金) 開場.18:30 上映.19:00～

●場所：「みらい」多目的交流ホールおりがみの部屋

中央図書館 ●日時：18日(水) 16:15～

●場所：中央図書館おはなしのへや

堀金図書館 ●日時：25日(水) 16:15～

●場所：堀金図書館児童コーナー

おすすめの一冊

心霊探偵 八雲

シリーズ

神永学

著

紹介する人
北林 恵実さん

(高3・豊科)

大学生の小沢晴香は、友人がある出来事に巻き込まれたのをきっかけに「ある方面」に詳しい同じ大学の斉藤八雲の元を訪れる。この後次々事件に巻き込まれる二人。死者の魂を写す赤い左目を駆使し、事件を解決していく八雲。そして事件の多くはある男に繋がっていく。

巻を追うごとに明らかにする男の正体、八雲と母の過去、そして晴香は次第に八雲に惹かれていく。非現実的な能力と現実的な心理描写や日常。読んでいると映像が浮かぶ著者の文章力。気付くと八雲の世界に入り込んでしまっている魅力的な作品です。